

沙美保育園のしおり



〒713-8126 倉敷市玉島黒崎6886-7
社会福祉法人 向陽会 沙美保育園
TEL : 086-528-0437 FAX:086-528-0483
E-Mail : samihoikuen@yahoo.co.jp
URL : <http://samihoikuen.web.fc2.com/>

お子さんを これから 入園させる お母さんへ

お子さんのご入園おめでとうございます。

これから お仕事、育児、家事・・・。 お母さんはとても大変です。

保育園では、お母さんが お子さんと より良い関係を持ちながらお仕事と育児を両立できるよう サポートしていきたいと考えています。

乳幼児期にお母さんとしっかり ふれ合うことは、お子さんの心の安定、成長を考える上で一番大切なことです。

普段、お仕事で なかなか ふれ合いができない分、お休みの時などには、しっかり お子さんにかかわってあげることが必要になります。

そうすれば 時間は短くとも、より良い母子関係がしっかりと築けます。

「子どもは預けっぱなしにしておいた方が楽だから」と考えるお母さんと、

「少しの時間でも 子どもと しっかり遊んであげよう」

「少しの時間だからこそ一緒にいよう」と考えるお母さんでは、子どもの

情緒の落ち着きや心の育ちがあきらかに違っているように思います。

乳幼児期は一生のうちで最も大切なとき・・・。

お子さんの健やかな育ちのために 一緒にがんばりましょう。



目 次

1. 園施設の概略	P2
2. 園舎見取り図	P3
3. 保育の目標	P4
4. 保育の特徴	P5
5. 保育園の一年間	P7
6. 保育園の一曰	P9
7. 保育時間について	P10
(保育時間、延長保育、土曜日保育)	
8. 登降園について	P11
(安全のお願い、送迎、登園手順、欠席するとき)	
9. 食事と離乳食について	P12
(園の食事、お弁当の日、授乳、アレルギー除去食)	
10. 保健・健康管理について	P14
(登園時健康チェック、病気になったとき、病後の対応、投薬、病院リスト)	
11. 園からのお知らせについて	P17
(園だより、年間行事予定、行事案内、クラスだより、緊急連絡)	
12. ご意見、ご要望の受付について	P18
13. 八園時に必要な書類について	P19
(八園時提出書類、八園時健康診断、毎年度提出書類)	
14. 毎日の持ち物、服装	P20
(準備していただくもの、購入していただくもの)	
15. 毎月の集金について、月刊絵本購入について	P23
16. 貸与寝具紹介	P24
17. 保護者会について	P25
(活動内容、会費、会則)	
18. 沙美保育園・育児支援活動について	P28
(在宅母子対象事業:すくすくサークル、一時保育、育児相談)	
19. 災害時の避難場所について	P29

園施設の概略

施設名 沙美保育園

所在地 〒713-8126
倉敷市玉島黒崎6886-7

TEL 086(528)0437
FAX 086(528)0483
e-mail samihoikuen@mx1.tamatele.ne.jp
URL <http://www.tamatele.ne.jp/~samihoikuen/>

定員 45名

入所対象児 0歳児から就学前児童
産休明けの生後8週間を経過し健康診断の結果、健康であること
児童福祉法による入所児童であること

開所時間 午前7時～午後7時

事業概要
①延長保育……午後6時～午後7時
②乳児保育
③一時保育(自主事業)
④育児支援……育児相談、遊びのサークル(すくすくサークル)

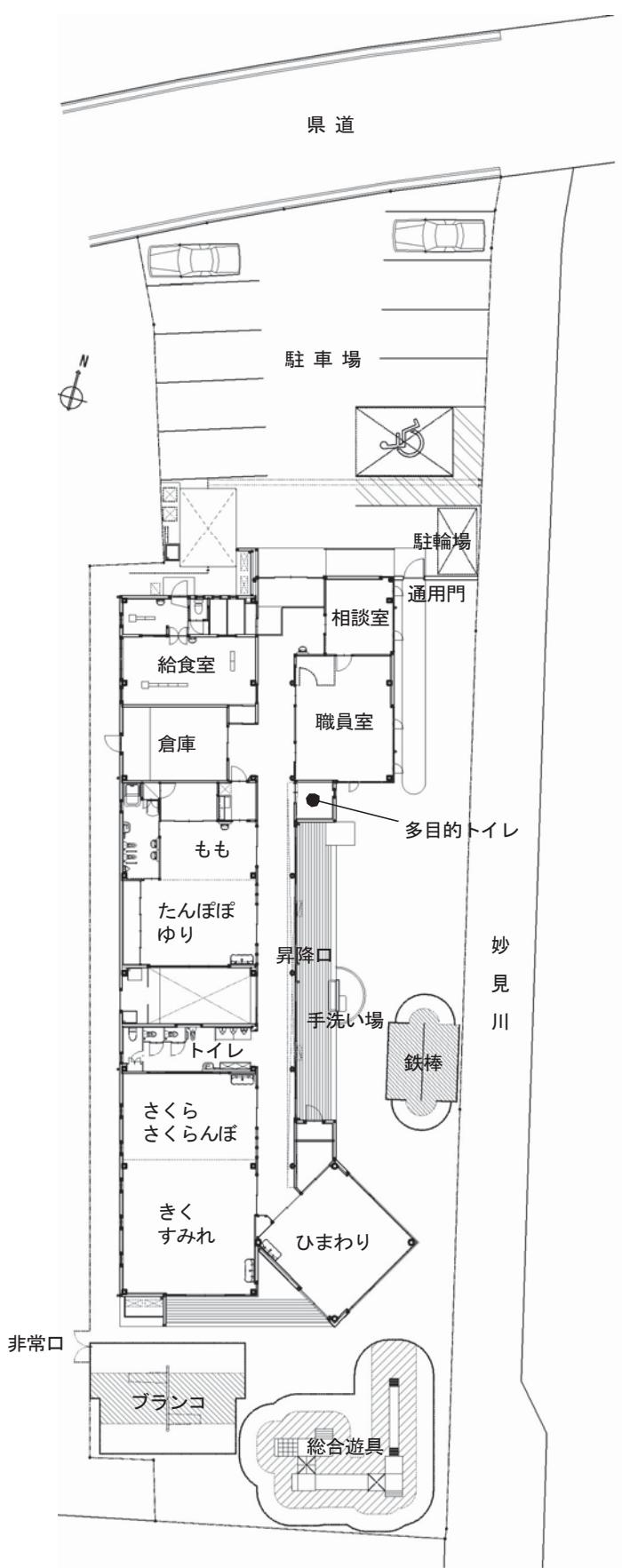
職員体制 園長、副園長、主任保育士、保育士、栄養士、調理員
(国の最低基準以上の職員配置をしております。)

嘱託医 仁科小児科内科医院
玉島阿賀崎945 TEL 086(522)5125

クラス編成

0歳児	1歳児	2歳児 (低月齢)	2歳児 (高月齢)	3歳児	4歳児	5歳児
もも	ゆり	たんぽぽ	さくらんぼ	さくら	すみれ	きく

園舎見取り図



保育の目標

情操の豊かな子ども

意欲のある子ども

保育の基本方針

- ・ 情緒の安定をはかりながら年齢に応じた基本的な生活習慣や態度を養います。
- ・ 子ども一人一人を大切にし、いろいろな遊びを通して経験を豊かにし、自信を持たせ、自主的に考え方行動する態度を育てていきます。
- ・ 自然を細かに見る目を養い、それに伴い身の回りの命あるものに温かい思いやりのある気持ちを育てていきます。
- ・ 家庭や地域社会との連携を密にし、お互いの信頼のもとに保育を進めていきます。



保育の特徴

沙美保育園は、定員 45 名の小規模園です。全職員が園児ひとりひとりの個性をよく知ることができ、ゆったりとした保育スペースも確保できます。

また、豊かな自然に囲まれた場所にあり、ゆったりと落ち着いた環境に恵まれています。こうした良さを保育の中にしっかりと取り入れていこうと努めています。

一人一人を見つめる保育

家庭的なあたたかさを大切に

園で過ごす時間が長い子どもたちにとって、保育園は安心して気持ちよく過ごせる場所であることが一番です。

特に低年齢児保育は、個々の生活リズムを大切にした個別の対応、保育士との一対一のスキンシップを多く持つように工夫しています。

子どもたちはそれぞれ興味も発達も違います。集団生活のなかで、いきいきと「自分」を發揮できるように、ひとりひとりの個性を認め、愛情を持って接していく保育を心掛けています。



自然にふれあって育つ

子どもたちは自然のなかで生きる知恵を学んでいきます。

沙美海岸を庭として、浜を走つたり砂遊びをしたり…。夏は海で泳ぎます。

年間通じて栽培・収穫をおこなう菜園活動。浜辺や山道を散歩、散策…など四季おりおりの自然にふれるなかで、自然に親しみ大切にする気持ちや強いからだを育てていきます。



豊かな経験で自分の世界を広げていく

今の子どもたちは、情報社会のなかで生きており、テレビ等からの知識は豊富ですが、自分の頭で考え、自分の手足を働かせて何かをすることが少なくなってきたようです。

また、TV ゲームのような遊びが一般的になると、友だちと力を合わせたりお互いの気持ちを思いやって遊ぶことがなくなっていました。

保育園では、幅広い実体験をおこして、自主性、創造性を養っていきます。

また、同クラスの友だちばかりではなく、さまざまな人、異年齢の子どもたちとの交流を図り、豊かな人間関係のなかで、思いやりや共感性を育てていきます。



保育園の一年間

(1) 年間行事 (年度によって変わることがあります。)

4月

- 八園・進級式
- 個人懇談
- お花見
- 夏野菜苗植え



5月

- 沙美小学校運動会参加(3~5歳児)
- 内科検診

6月

- 保育参観・育児講演会
- 歯科検診

7月 七夕会

- 人形劇観劇(4, 5歳児)



8月 お泊り保育(5歳児)

- 耳鼻科検診(4, 5歳児)

9月

- お月見会
- 給食参観・試食会

10月 バス遠足

- ハロウィーンパーティー(4, 5歳児)
- 内科検診



11月 子どもまつり

- お芋ほり
- 乳児生活ビデオ会



12月

幼児生活発表会

クリスマス会



1月 お年寄りとのふれあいの会

スケート遊び(4、5歳児)

雪遊び(4、5歳児)



2月 節分

保育参観



3月 ひな祭り会

お別れ遠足(3, 4, 5歳児)

お別れ会

卒園式・思い出の会(5歳児)

(2)毎月の行事

発育測定

災害訓練



誕生会

弁当日



クッキング



保育園の1日

お子さんの保育は、ご家庭と連携をとり、その日の体調や状況に応じて、個別に対応していきます。特に乳児や1歳半までのお子さんにつきましては未熟で個人差もあり、病気に対する抵抗力も弱いので一人ひとりの生活（ミルク・離乳食・昼寝・排泄・遊び）を十分に考慮して保育をしています。新入園児の場合は、ご家庭での生活から少しづつ友だちと楽しみながら保育園の生活リズムに慣れることができるようになります。

乳児クラス 【0、1、2歳】	幼児クラス 【3、4、5歳】
開園 順次登園	8:00 開園 順次登園 (P10)
遊び	
おやつ	9:30
遊び	10:00 遊び
昼食	11:30
昼寝	13:00 昼食
おやつ	15:00 昼寝 *5歳児は基本的に 昼寝なし
遊び	16:00 おやつ
順次降園	17:00 遊び
おやつ 遊び	18:00 おやつ 遊び

※上記の表は大体の目安であり、年令によって変わります。

保育時間について

「何時から何時まで預けられるの？」

基本的な保育時間は午前 8 時から午後 5 時までです。

上記外の時間については、勤務・通勤で必要な方に対し、保育を行ないます。

就労以外の条件で八所されている方（産休・育休、介護、病気等）は基本時間（8:00～17:00）の保育となります。

勤務時間等については「保護者勤務状況」を提出していただきます。残業等で就業時間が普段と異なる場合や、お仕事の時間帯に変更がある場合はお申出ください。

延長保育（午後 6 時以降）

午後 6 時から 7 時は延長保育として、保育いたします。

延長保育を利用する場合は保育料とは別に延長保育料をいただきます。

延長保育料 ひとり1日につき ¥350 （単発利用）

ひとり1ヶ月につき ¥3,500 （継続利用）

継続的に利用される方は前もって延長保育利用申請書を提出していただきます。



* 延長保育は、園の電波時計で午後 6 時になった時点から開始します。

* 急な用事で迎えが遅くなる場合は、ご連絡をください。

土曜日の保育について

土曜日の保育時間も平日と同じです。

土曜日は、保護者の方のお仕事の都合によって、お休みするお子さん、半日で降園するお子さん、平常どおり利用するお子さんと様々です。

そのため、土曜日は平日と異なり、登園児童数を把握しにくい状況があります。

職員の配置や、給食・おやつを用意する都合上木曜日までに土曜日の園児を把握したいと思います。したがってお仕事等で保育を利用される方は、お手数ですが、各クラスの利用希望用紙にご記入ください。

また、職員も週40時間労働制のため、土曜日は交代で休暇をとるようにしています。

土曜日が休日で、ご家庭での保育が可能な方はできる限り親子のふれあいを持つていただきましょう、ご協力をお願いいたします。

登降園について

子どもたちの安全を守るためにお願ひいたします。

【道路へのとび出しに注意】

園の駐車場は県道に面しており、交通量も多くたいへん危険です。

門から出たらお子さんから目を離さないようお願ひいたします。

【門の施錠】

門は電子錠になっています。保護者の方が必ず施錠してください。

各家庭1枚カードキーをお渡ししますので厳重な保管をお願いします。

【送迎者について】

原則、送迎誓約書に記名された保護者の方以外にはお渡しません。

ご登録以外の方でお迎えに来られるときは、事前に当園へご連絡ください。略取誘拐防止のため、ご連絡がない場合は、お子さんがその人に喜んで寄って行つてもお渡しはできません。

また、原則として未成年の方の送迎は、責任能力の問題がありますので、ご遠慮ください。

登園したら…

- ① テラスから上がって、靴箱に靴をかたづけます。
- ② 親子で手洗い・消毒をします。＊園内に外部からの菌を持ち込まないために、必ずしてください。
- ③ 各クラスで、保育士とあいさつします。
- ④ 保育士が保護者の方に、お子さんの健康状態や登園までの生活をお尋ねし、お子さんの視診を行います。
＊乳児クラスは衛生上、原則として、送迎者は入室できません。受け入れは室外で行います。
- ⑤ 荷物を片付けます(幼児クラス)。
＊3歳児以上になると、自分のものは自分で片付けることが大切な生活習慣となってきます。保護者の方は見守ってあげてください。

★便の始末、朝食(ミルク)、朝の投薬等は済ませてから、預けるようにしてください。

欠席するときは

食事準備の都合上、当日朝9時までにご連絡ください。

食事と離乳食について

沙美保育園の食事

保育園では毎日、給食室で調理した温かい食事、手作りのおやつを提供しています。

幼児食の献立は、倉敷市保育課の栄養士が作成したもので、栄養面等、乳幼児にふさわしい内容となっています。

離乳食は、ご家庭と連携をとりながら、お子さんの発達に合わせたものを個別に提供します。

食材は新鮮で安全なものを取り入れています。

また抵抗力の弱い乳幼児の食事づくりには、衛生面にたいして非常に気を配っています。

食事は心身の健やかな発育に欠かせないものです。沙美保育園では日々の食事や、菜園活動、クッキング体験をおして、食の大切さを子どもたちに知らせ、「生きる力」を育てていきたいと考えています。



3歳以上児も完全給食です。

本来保育所では、3歳以上児については主食を持参していただくのですが、当園では毎月主食費をいただきて、園で用意させていただいている。

月に1回、「お弁当の日」があります。

毎月(7月、8月、9月を除く)1回、お弁当持参の日を設けています。

子どもたちにとっては、おうちの方に作ってもらったお弁当を食べるのはとてもうれしい体験であり、毎月のお弁当の日を楽しみにしています。お弁当の日には園庭や浜に出て食べるなど、いつもの食事と違う楽しみも持つことができます。

*離乳食を食べているお子さん(1歳未満児)は園で用意しますので、お弁当の必要はありません。

授乳期のお子さんには

- *冷凍母乳をお持ちになりたい方は、お預かりいたしますのでお申出ください。
- *授乳においてになる方は、保育士にお知らせください。
- *粉ミルクは園で用意いたしますので、ご希望のメーカーをお知らせください。



アレルギー除去食について

除去食は、お子さんにとって心理的な負担が多く、何もかも制限してしまうほどの除去食の場合には発達障害や栄養失調などの危険性もあり、慎重にすすめなくてはなりません。

保護者の方の独自の判断で食物除去をしないようにし、定期的にアレルゲン抗体検査や診断を受けていただきた上で、医師の指示にしたがってすすめるようにしています。

*食物アレルギーで継続的に除去食を希望される方は、医師の診断書をお持ちください。